

<学校名> 戸田市立笹目小学校
<所在地> 戸田市笹目6-9-1
<電話> 048-421-3524
<本事例の特徴>

戸田市はALTが各校に勤務しており、外国語科や外国語活動ではALTと協力しながら学習を進めている。本校は昨年度から勤務しているナイジェリア国籍のALTと共に、オンラインによる海外の学校や個人との交流を複数回行い、国際理解教育を進めているので、その取組について紹介する。

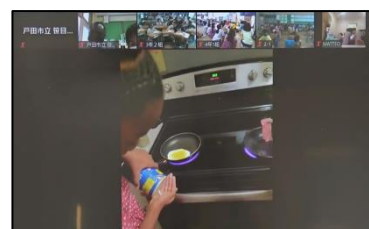
<具体的な取組や成果>

○オンライン交流による国際理解教育

①5年生の外国語“Welcome to Japan”の単元で、ナイジェリアの小学校とオンライン交流を行い、日本の四季に関する事柄について発表した。また、プレゼンテーションソフトで日本の学校の生活についてまとめ、ナイジェリアの児童に見てもらった。ナイジェリアからは、ナイジェリアの学校について紹介をもらった。時差が大きな問題だったが、日本の夕方とナイジェリアの朝日を同時に感じる事ができた。



②1～4年生の児童とALTの知り合いのアメリカ人の御家庭（フロリダとカリフォルニア）とオンライン交流を行った。日本の挨拶の仕方や運動会でいったソーラン節を披露した。またアメリカの朝ご飯（トーストとベーコンと目玉焼き）作りをその場で見せてもらうことができ、外国の家の中の様子や食べ物などをより詳しく知ることができた。



○児童の感想より

時間がずれているのに、インターネットでこんな風につながるのがすごい。
ナイジェリアの教室の壁の色がカラフルで、日本と全然違うのが驚いた。

アメリカという同じ国でも時間が違うことに驚いた。家の作りが日本と違って驚いた。
英語が通じてうれしかった。日本語を一生懸命言ってくれてうれしかった。

○オンラインで外国の方と顔を見合わせる事、外国の様子を見ることは普段の生活ではなかなかできない貴重な体験ができた。また、カメラ越しに見る外国の様子や文化について児童には様々な疑問が湧いてきた。疑問に思った事を簡単な英語で質問し、それに答えてもらうことで本当に繋がっているという感覚を実感できた。今後も可能な限りで様々な国の方々と交流し、国際理解教育を推進していきたい。